

## 調査委員会における調査研究報告書

教科名（社会【歴史的分野】）

No.1

調査研究の観点	所 見		
	発行者（東京書籍） 発行者番号（2）	発行者（教育出版） 発行者番号（17）	発行者（清水書院） 発行者番号（35）
1 内容	①身近な地域の歴史に触れている。 ②各時代の最後に「この時代の特色をとらえよう歴史学習のまとめをしよう」を設け、「模式図」「比較表」「ディスカッション」など、生徒の発達段階に応じた多様な言語活動によって、思考力・判断力・表現力を育むよう工夫されている。	①身近な地域の歴史について触れている。 ②生徒の日常生活や経験と関連の深い身近な話題・内容が多く取り上げられている。巻頭ページや巻末の折込ページを中心に、興味・関心を喚起する写真資料が盛り込まれている。また、「隣国と向き合うために」など、社会の変化や今日的課題が反映された事象を取り上げている。また、グループで史跡などを調べ、まとめて発表する調べ学習を行うなど話し合い活動を取り入れている。	①身近な地域の歴史に触れている。 ②各章のまとめは、単に暗記した知識を問う形ではなく、生徒が主体的に歴史理解を進め、歴史的意義を探究し、判断力や表現力（言語活動）を養うことができるよう工夫されている。
2 構成・分量	①総ページ数は271ページで、各章毎の授業時数は内容から考えて、適切な配当といえる。 ②見開き1時間の紙面を興味・関心を引き出す『導入資料』→学習を見通す『学習課題』→『本文』→学習をふり返る『確認』の流れで構成している。 ③近代現代で133ページである。	①総ページ数は274ページで、特設ページの扱いなどにより弾力的な時数の運用ができるように設定されている。 ②「ふりかえる」「読み解こう」や「学習のまとめと表現」のコーナーで、生徒の主体的な学習が展開できるように配慮されている。 ③近代現代で134ページである。	①総ページ数は308ページで、内容の充実化が図られている。 ②『導入資料』→『学習課題』→『まとめ』の流れで構成され、生徒の学習理解に重点がおかれた構成である。 ③近代現代で128ページである。
3 表記・表現	①文章は敬体を用い、平易で具体的な表現で分かりやすい。 ②幅広の判型（A判）を用い、資料を豊富に載せている。 ③ふりがなは、教育漢字外の漢字、歴史用語、固有名詞に適宜付している。また、本文だけでなく、資料ごとに付すことで、ほかの箇所で見方を確認する必要がないようにしている。 ④本文ページの最下部に、「時代・世紀のスケール」を設け、生徒が学習している時代や世紀を前後の時代も含めて常に確認できる工夫がなされている。	①文章は敬体を用い、平易な記述に配慮されている。 ②幅広の判型（A判）を用い、写真・イラスト・地図・グラフ・図解などの資料が豊富に掲載されている。 ③第1学年の学習範囲には小学校第6学年の配当漢字にもふりがなを付けている。 ④本文ページに、「時代・世紀のスケール」は設けられていない。	①文章表記は平易で、より詳しい説明を要する場合は側注や補説が用意されている。 ②B判を用い、資料を豊富に載せている。 ③難解な固有名詞などにはふりがなを付すなど、生徒の立場を踏まえた表現が工夫されている。 ④本文ページに、「時代・世紀のスケール」は設けられていない。
4 使用上の便宜	①各時代の冒頭に小学校で学習した人物や文化財の写真、重要用語を配置した「導人ページ」を設け、中学校で学習する時代のイメージをもてるようにしている。 ②各見開きの最初に、生徒の興味・関心を引き出す「導入資料」を掲載し、親しみやすい四人のキャラクターの吹き出しで「導入資料」を読み取る視点や学習活動を促す「ためしてみよう」を設け、学習にスムーズに入れるように工夫している。	①冒頭に「この教科書の使い方」を掲載し、生徒が効率的な学習を進めることができるように工夫している。 ②生徒にとって親しみやすい中学生や教師のキャラクターが登場し、気付きや問い、学習の手掛かりなどが示唆され、共感しながら学習に取り組めるように工夫されている。	①冒頭に歴史学習の導入として、小学校で学んだ人物やものを取り上げている。 ②生徒にとって親しみやすい中学生や教師のキャラクターは登場しないが、見開き2ページに1つのテーマを設定されており、該当時間の学習目標とともに「まとめてみよう」という生徒への具体的課題も設定されている。

## 専門部会における調査研究報告書

教科名（社会【歴史的分野】）

No.2

調査研究の観点	所 見		
	発行者（帝国書院） 発行者番号（46）	発行者（日本文教出版） 発行者番号（116）	発行者（自由社） 発行者番号（225）
1 内容	<p>①身近な地域の歴史に触れられている。</p> <p>②部末に設置された「学習をふりかえろう」に「説明しよう」を設け、学習した内容を自分の言葉でまとめたり、表現したりするように生徒の探究活動を促す工夫がされている。また、話し合い活動の実施で、協働的な学びの実践により学習を一層深められる「トライアル歴史」が設けられている。</p>	<p>①身近な地域の歴史を調べる学習では、史跡見学や博物館見学のやり方のほか、歴史新聞づくりなどの表現活動例が具体的に示されており、調べ方・学び方を学べるよう配慮している。</p> <p>②「言語活動コーナー」や「学習の確認と活用」など、毎時間、言語活動を設定している。また「学習の活用—とらえよう！ 時代の特色」等、言語活動を設定している。</p>	<p>①身近な地域の歴史には、触れられていない。内容面で公正な内容になるような配慮にやや欠けている。</p> <p>②各単元の終わりに「まとめにチャレンジ」のコーナーを設定し、毎時間、言語活動を設定している。</p>
2 構成・分量	<p>①総ページ数は268ページで、見開き2ページで1単位時間の内容となっており、適切である。</p> <p>②時代の特色が一望できる「タイムトラベル」、歴史の大きな流れが分かる本文、時代の特色をまとめた「時代をふりかえって」、最後の「学習をふりかえろう」と配列が構造化され、「時代を大観する学習」ができるように工夫されている。</p> <p>③近代現代で122ページである。</p>	<p>①総ページ数は295ページで、見開き2ページで1単位時間の内容となっており、妥当な分量である。</p> <p>②各時代の学習では、学習のねらいを定めている。また、各時代の前半に「時代の転換」を捉える学習活動が配置され、「導入」に対応する「まとめ」では、習得した知識を活用してその時代を大観する学習活動を配置している。</p> <p>③近代現代で130ページである。</p>	<p>①総ページ数は288ページで、見開き2ページで1単位時間の内容となっており、妥当な分量である。</p> <p>②見開き1時間の紙面を興味・関心を引き出す『導入資料』→学習を見通す『学習課題』→『本文』→学習を振り返る『まとめにチャレンジ』の流れで構成している。</p> <p>③近代現代で124ページである。</p>
3 表記・表現	<p>①文章は敬体を用い、大切な用語を解説した「解説」が掲載されている。</p> <p>②幅広のA B判を用い、写真や地図や年表などが大きく見やすく提示されている。</p> <p>③重要語句は太字にして、全てふりがなが付されている。</p> <p>④本文ページに、「時代・世紀のスケール」は設けられていない。</p>	<p>①文章は敬体を用い、抽象的な記述を避けて、具体的に記述している。</p> <p>②幅広のA B判を用い、写真や地図や年表などが大きく見やすく提示されている。</p> <p>③重要語句は太字にして、全てふりがなが付されている。</p> <p>④本文ページの左端に、「時代・世紀のスケール」を設け、生徒が学習している時代や世紀を前後の時代も含めて常に確認できる工夫がなされている。</p>	<p>①文章は敬体ではなく、表現が難しい部分がある。</p> <p>②B判を用い、資料を豊富に載せている。</p> <p>③重要語句は太字にして、全てふりがなが付されている。</p> <p>④本文ページに、「時代・世紀のスケール」は設けられていない。</p>
4 使用上の便宜	<p>①冒頭に「この教科書の使い方」を掲載し、また、各時代の冒頭に設置した「タイムトラベル」に、小学校で学習した人物と主な出来事を中心に構成した年表が併置されている。</p> <p>②生徒にとって親しみやすい中学生のキャラクターが登場し、気付きや問い、学習の手掛かりなどが示唆され、共感しながら学習に取り組めるように工夫されている。本文のページには「学習課題」「確認しよう」「説明しよう」が設けられ、予習・復習をしやすくなっている。また、「学習をふりかえろう」も復習をしやすいう配慮されている。</p>	<p>①冒頭に「この教科書の使い方」を掲載し、生徒が効率的な学習を進めることができるように工夫している。</p> <p>②生徒にとって親しみやすい中学生や教師のキャラクターが登場し、気付きや問い、学習の手掛かりなどが示唆され、共感しながら学習に取り組めるように工夫されている。</p>	<p>①冒頭に「歴史のとらえ方」を掲載し、これからの歴史の学習の参考になる。</p> <p>②生徒にとって親しみやすい二人の中学生のキャラクターがときおり登場し、気付きや問い、学習の手掛かりなどが示唆されている。巻末歴史年表は見開きになっておらず、時代の流れをやや捉えにくい。「まとめにチャレンジ」では、単元の学習で押さえておきたい要点を問題形式で整理し、復習をしやすいう配慮されている。</p>

## 調査委員会における調査研究報告書

教科名（社会【歴史的分野】）

No.3

調査研究の観点	所 見		
	発行者（育鵬社） 発行者番号（227）	発行者（学び舎） 発行者番号（229）	発行者（ ） 発行者番号（ ）
1 内容	<p>①身近な地域の歴史については、触れられていない。多くの人名が本文に記載されている。</p> <p>②見開きごとの「学習のまとめ」や各章の「学習のまとめ」、巻末の「歴史学習のまとめ」では、学習した内容を活用して、各時代の歴史を大視し表現する活動を取り入れている。</p>	<p>①羽村市や小平市の歴史など身近な地域の歴史について記述されている。</p> <p>②各部ごとの「部のまとめ」や各章の「章をふりかえる」では、学習した内容を活用して、各時代の歴史を大視し表現する活動を取り入れている。</p>	/
2 構成・分量	<p>①総ページ数は290ページで、見開き2ページで1単位時間を実施すると、学習内容の精選が必要である。</p> <p>②1授業時間の学習課題を明確にし、内容を分かりやすくするため、見開き2ページで構成している。</p> <p>③近代現代で126ページである。</p>	<p>①総ページ数は323ページで、見開き2ページで1単位時間を実施すると、学習内容の精選が必要である。</p> <p>②各部のはじめに、「扉ページ」があり、各時代の学習課題が記述されており課題を明確にしながら学習を進めることができる。</p> <p>③近代現代で146ページである。</p>	/
3 表記・表現	<p>①文章は敬体を用い、重要語句・重要人物は、本文・索引共に太字のゴシック体で表記し、分かりやすくなっている。</p> <p>②幅広のA B判を用い、写真や地図や年表などが大きく見やすく提示されている。</p> <p>③重要語句は太字にして、全てふりがなが付されている。</p> <p>④本文ページに、「時代・世紀のスケール」は設けられていない。</p>	<p>①文章は敬体を用い、文章だけでは理解しづらい用語には、図や写真が添えられて視覚的に理解が深まるように工夫されている。</p> <p>②ワサイズ大きめのA判を用い、写真や地図や年表などが大きく見やすく提示されている。特に大きな絵は、歴史の場面や出来事を詳しく示している。</p> <p>③重要語句は太字にして、全てふりがなが付されている。</p> <p>④本文ページの左端に、章のはじめに「時代・世紀のスケール」が設けられて、生徒が学習している時代や世紀を前後の時代も含めて常に確認できる工夫がなされている。</p>	/
4 使用上の便宜	<p>①冒頭に「この教科書の使い方」を掲載し、生徒が効率的な学習を進めることができるように工夫している。</p> <p>②生徒にとって親しみやすい中学生や教師のキャラクターが登場し、気付きや問い、学習の手掛かりなどが示唆されている。単元のはじめに載っている歴史絵巻は、これから何を学習するかを生徒がつかみやすい。</p>	<p>①冒頭に「この教科書の使い方」を掲載し、生徒が効率的な学習を進めることができるように工夫している。</p> <p>②生徒にとって親しみやすい中学生や教師のキャラクターは登場しないが、巻末に20ページをさいて歴史年表を載せ、日本の出来事を世界の動きと関連付けてつかめるようにしている。また、政治や文化の特色を示す写真や資料を豊富に掲載している。</p>	/